

英語コーパス学会 第42回大会 プログラム

■第1日目

ワークショップ【British National Corpus の利用に関わる諸問題】

会場：成城大学7号館2階

日時：10月1日（土）10:00-12:00（9:30受付開始）

講師：西村 祐一

参加費：会員無料。非会員2,000円（当日会員としての大会参加費二日間共通）。

日時 2016年10月1日（土）
受付開始 12:00（成城大学7号館2階）
開会式 13:00（同 7号館4階007教室）

1. 会長挨拶
2. 開催校挨拶
3. 総会
4. 学会賞審査報告
5. 事務局からの連絡

司会 石井康毅（成城大学）
投野由紀夫（東京外国語大学）
戸部順一（成城大学学長）

新井洋一（中央大学）

〈研究発表第1セッション（7号館2階721教室）〉

研究発表1 14:00-14:30

コンピュータ環境のない英語教室におけるDDLのための教材開発：
ハンズオンDDLと紙ベースDDLの指導実践に基づいて

司会 宇佐美裕子（東海大学）

若松弘子（筑波大学大学院生）・
中條清美（日本大学）

研究発表2 14:35-15:05

教育用例文を携帯端末で利用するWebSocreの開発と
そのユーザビリティ

濱田 彰（日本大学）・

Laurence Anthony（早稲田大学）・
中條清美（日本大学）

研究発表3 15:10-15:40

CEFRレベルに基づいた英単語の変換：
英文難易度の最適化を目指して

内田 諭（九州大学）・

高田祥平（大阪大学大学院生）・
水嶋海都（大阪大学大学院生）・
荒瀬由紀（大阪大学）

〈研究発表第2セッション（7号館2階722教室）〉

研究発表1 14:00-14:30

コーパスを活用したget受動態の考察

司会 鎌倉義士（愛知大学）

奥西嘉一（神戸学院大学非常勤講師）

研究発表2 14:35-15:05

補文標識forが不定詞補文の前に出現する場合の意味的特徴

西原俊明（長崎大学）

研究発表3 15:10-15:40

共起語に見る“luxury”に込められた期待：WWWテキスト例に

近藤雪絵（立命館大学）

〈休憩 15:40-16:00〉

シンポジウム 16:00-18:00（7号館4階007教室）

《コーパスアノテーション（タグ付け）の功績と課題》

司会 後藤一章（摂南大学）

学習者コーパスのアノテーション：「誤り」とその向こう側

講師 和泉絵美（同志社大学）

タグ無しコーパスとタグ付きコーパスからのコロケーション抽出

講師 後藤一章（摂南大学）

語用論研究におけるアノテーション利用の現状

講師 椎名美智（法政大学）

修辞項目のアノテーションを活用したテキスト分析

講師 田畑智司（大阪大学）

《懇親会 時間：18:15-20:15 場所：7号館地下 SEIJO LOUNGE 会費：5,000円》

英語コーパス学会 第42回大会 プログラム

■第2日目

日時 2016年10月2日(日)
受付開始 9:10(7号館2階)

〈研究発表第3セッション(7号館2階721教室)〉 司会 山下美朋(立命館大学)

研究発表1 9:30-10:00

日本と米国の医学論文における論理展開の構成要素にみられる言語的特徴
—コーパスを利用した国際コミュニケーションのための学術英文の検討 浅野元子(大阪大学大学院生)

研究発表2 10:05-10:35

ムーブ分析と定形表現の記述を融合する方法論の提案
—英語医学論文の導入部を例に— 石井達也(広島大学大学院生)

研究発表3 10:40-11:10

学術論文のイントロダクションにおけるブースターの検証 中谷安男(法政大学)

〈研究発表第4セッション(7号館2階722教室)〉

研究発表1 9:30-10:00

前置詞句の表現分布 : 佐野 洋(東京外国語大学)・
—モノの存在形状からみた in, on, at の使用実態— Laurence Newbery-Payton(東京外国語大学学部生)

研究発表2 10:05-10:35

上級英語学習者コーパスにみられる in/on/at/of の誤用と
日本語の“無界性” 望月圭子(東京外国語大学)・
Laurence Newbery-Payton(東京外国語大学学部生)

研究発表3 10:40-11:10

アメリカ大統領選挙候補者の特徴
—語彙使用に見る候補者のキャリア— 杉山真央(大阪大学大学院生)・
木山直毅(和歌山大学非常勤講師)

研究発表4 11:15-11:45

TED Talk における使用語彙分析の試み 杉森直樹(立命館大学)

〈休憩 11:45-12:45〉

〈研究発表第5セッション(7号館2階721教室)〉

研究発表1 12:45-13:15

Agatha Christie 作品の計量文体分析 土村成美(大阪大学大学院生)

研究発表2 13:20-13:50

Alice Bradley Sheldon 作品群の通時的著者内変化と作品の年代推定 木村美紀(明治大学大学院生)

〈研究発表第6セッション(7号館2階722教室)〉

研究発表1 12:45-13:15

英和辞典の記述とコーパスの活用 田畑圭介(神戸親和女子大学)

研究発表2 13:20-13:50

The English Dialect Dictionary の原資料としての民俗学的情報の検討 :
特にマザーグースに注目して 谷 明信(兵庫教育大学)

講演 14:00-15:20(7号館4階007教室)

《New directions in corpus linguistics: Utilizing the rich annotations found in social media data》

司会 投野由紀夫(東京外国語大学)
講師 Laurence Anthony(早稲田大学)

閉会式 15:20(7号館4階007教室)

閉会の辞 井上永幸(広島大学)

英語コーパス学会 第42回大会 プログラム

《大会参加者へのご案内》

- ・ ワークショップの受付：会場の成城大学7号館2階722教室前で、午前9時30分から受付を行います。
- ・ 大会受付：第1日（10月1日）は成城大学7号館2階で正午から行います。第2日（10月2日）は午前9時10分から受付いたします。
- ・ 構内での喫煙は指定の喫煙所にてお願いいたします。
- ・ 昼食について：第1日（10月1日）は7号館地下の食堂が開店していますが、日曜日は閉店しています。近隣にコンビニ・飲食店が多数ありますので、そちらをご利用ください。
- ・ 当日会員について：会員ではない方も、「当日会員」としてご参加いただけますので、お誘い合わせの上ご参加下さい（当日会費2,000円、二日間共通）。懇親会（下記）へもぜひご参加下さい。大会当日に入会受付もいたします（年会費：一般6,000円、学生3,000円）。
- ・ 大会第1日の学術プログラム終了後の懇親会は、インフォーマルな雰囲気の中、参加者同士さまざまな意見交換、情報収集ができる場です。大会ご出席の方々には、ぜひ奮ってご参加いただけましたら幸いです。なお、会場準備の都合上、参加ご希望の方には事前の予約をお願いしております。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。
 - ・ 英語コーパス学会第42回大会・懇親会
 - ・ 日時：10月1日（土）18:15-20:15
 - ・ 場所：7号館地下 SEIJO LOUNGE
 - ・ 会費：5,000円

※懇親会参加ご希望の方は、参加申込 Web フォーム (<https://goo.gl/forms/4c095G0TDnHfOnUC3>) から 9月22日（木） までにお申し込み下さい。

英語コーパス学会 (Japan Association for English Corpus Studies)

会長 投野由紀夫 事務局 〒157-8511 東京都世田谷区成城 6-1-20 成城大学社会イノベーション学部 石井康毅研究室気付
e-mail: jaecs.hq@gmail.com twitter: @JAECS2012 郵便振替口座:00930-3-195373

URL: <http://jaecs.com/>
